

原発問題

げんぱつ

を考える勉強会

脱原発を推進する必勝戦略—訴訟と経済的圧力、そして大衆運動

2023年
3月18日(土)
13:00-17:00 12:30 開場

福島原発事故前より、脱原発をライフワークの一つとされ、脱原発弁護団連絡会を結成し、東電に対する株主代表訴訟の提起など、新たな観点から脱原発運動に果敢に挑戦する河合弘之弁護士をお招きして、原発問題を考える勉強会を開催します。

横のつながりを広げていく機会にもなりますので、原発に関心のある方も、これまであまり関心がなかった方も、ふるってご参加ください。

講師プロフィール



河合弘之 弁護士

さくら共同法律事務所

東京大学法学部卒業、1970年弁護士登録(第二東京弁護士会・22期)、1972年4月河合・竹内法律事務所開設、1991年6月さくら共同法律事務所に改称し、弁護士32名を擁する事務所の経営とともに、全国の原発差止訴訟、中国残留孤児・フィリピン日系人問題をライフワークとして取り組んでいる。著書に「原発訴訟が社会を変える」(集英社)、「東電役員に13兆円の支払を命ず!—東電株主代表訴訟判決」(編著・旬報社)など多数。

内容 講演会・映画上映

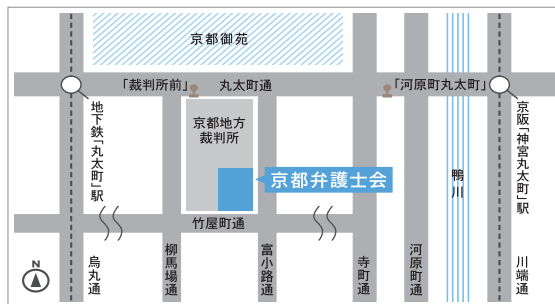


上映映画
『原発をとめた裁判長
そして原発をとめる農家たち』
(92分)

会場

京都弁護士会館 (地階大ホール)

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル



参加費無料・申込み不要 (会場定員100名)

主催



京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

☎ 075-231-2337

<https://www.kyotoben.or.jp/>